



自衛隊栃木地方協力本部

越境戦線異状なし！！ 白河地域事務所研修で福島地本と連携強化



みんなで記念撮影

自衛隊栃木地方協力本部大田原地域事務所（所長 高井1陸尉）は、8月5日（月）、募集課企画班と福島地本白河地域事務所（所長 高田1空尉）を研修した。本研修は、栃木地本募集課長（緒方3空佐）と福島地本募集課長（前原2空佐）が同じ航空自衛官ということで、県境の事務所同士、連携して募集活動に臨むことを目的として企画され、募集課長、募集課付幹部、大田原地域事務所長をはじめとする9名が研修に参加した。

白河地域事務所内会議室で、地域の特性や募集の方法等、予定時間をオーバーするほど熱のこもった意見交換会が行われ、各施策や方針など参考となる意見を多く聞くことができるとも有意義な研修となった。また、「今後も継続して情報交換を行い、越境地域で連携して、イベント等を実施していきたい」と、前向きな施策も検討された。

大田原地域事務所は、「今後も、県境を越えて、協力体制で募集に邁進していく」としている。



意見交換会の様子



握手を交わす事務所長

（左：高井1尉 右：高田1尉）

「現場の声を聞きたい」と各事務所を視察 大田原でも本部長面談！



大田原地域事務所を訪れる本部長

自衛隊栃木地方協力本部大田原地域事務所（所長 高井1陸尉）に8月7日（水）、地本本部長が事務所の募集状況の確認と所長以下所員の心情把握の為、視察と面談を兼ねて訪れた。

当日は、本部長と各隊員が約20分面談を行った。着任したばかりの黒崎3陸曹は、本部長との面談で、「若さを活かして、がんばってください」と期待の言葉を掛けられ、感激とともに異動後の不安が解消された様子であった。

本部長は、事務所の地図を前に9市町村と担当エリアの広さを確認し、「エリアも広く大変だと思いますが、所長以下所員一丸となって、協力して、募集活動に励んでください」と激励の言葉を贈った。その後の会食では、本部長に事務所の雰囲気の良いさも感じて頂けたと考える。

大田原地域事務所は「現在、大変厳しい募集環境であるが、本部長の統率方針「日々前進」を再認識するとともに栃木地本の目標達成のため、地域密着で募集活動に励んでいく」としている。



面談の様子（左：黒崎3曹）



事務所の地図を前に
担当エリアの広さを確認する本部長



会食の様子